



1985 / 5 NO. 196



いいきき富山'85
スタート(4月10日)

祖父の天秤棒

辺見 じゅん

私の父はたいへんな音痴だったが、気分よい折など鼻歌まじりに唄をうたうことがあった。五月になると不思議にうたう唄に、佐々木信綱作詩の小学唱歌

「夏は来ぬ」があった。

うの花にほう垣根に

ほととぎす早もきなきて

忍根しのねもらす

夏は来ぬ

というこの唄は、かならずしも五月をうたったときにならないが、なぜか五月になるとこの唄をくちずさんでいた。

あるとき、父はこの唄をうたいながら、

「父さんはこいつをうたうと富山が思い出されてね。一人前

に早くなって田舎に帰らねばと思つたものだ」

と、妙に照れた表情で言つた。

父は五十八年の生涯を「田舎者」で通じた人だった。故郷に錦を飾るといふ、今では死語になつたこの言葉を体で感じる最後の世代でもあったのだろう。

うの花も、ほととぎすも富山県以外のどこの地方にもある季節の景物だが、もう一つの父の愛誦歌だった「赤とんぼ」と同じように、故郷を思い出させる唄だったようだ。

その頃、わが家には父のいう「お宝」が、いつも二階の客間の床の間に飾られていた。一本の古びた天秤棒である。

祖父の形見であるこの天秤棒は、父の経営していた会社の創立記念日には恭しく壇上に飾られ、祖父がこの一本の棒で苦勞して一代を築いた話が語られた。

北陸の貧しい家に生まれた祖父は小学校を中退し、小さな鉢でこの天秤棒をかつぎ、やがて米穀問屋を営むようになった。家の印の入った米は汽車や汽船に積まれ、遠く北海道や樺太にまで

送られた。この祖父が逝つたのは、三十年前の五月だった。

うねうねと続くげんげ(れんげ)田の涯の火葬場で小さな骨になつた。

父は克己心の人であった祖父を偲び、今日あるのはこの天秤棒のおかげと創立記念日には語らずにいられなかったようだ。

しかし、この天秤棒も、父の晩年には壇上に置かれることもなくなった。息子たちにそんな話は古いよと言われるようになってからである。

その父も十年前に亡くなり、長男である弟が会社を継いだ。社長就任のパーティが行なわれた日、壇上にはあの天秤棒が置かれていた。父を古いと笑つた息子が、新しい門出に飾つたのが祖父の天秤棒だった。

今、この天秤棒は弟の家に「お宝」として大事に飾られている。祖父の命日の五月が訪れると、父の少しかすれたあの小学唱歌も思い出されてくる。

（富山市出身
ジャーナリスト作家
県イメーシブライター）



今年二月に、一か月にわたりNHKから全国放送された銀河テレビ小説「季節はずれの蜃気楼」は、富山県を舞台にしたドラマとして好評を博し、大きな反響を呼びました。

中沖知事は、四月十七日、出演者の桜田淳子さん、榎山文枝さんと県出身の中村明美さん、梅津栄さんの四人を東京で昼食会に招き、その労苦をねぎらいながら懇談しました。「いままでたくさんのドラマに出演しましたが、そのうち知事さんからお礼の手紙をいただき、そのうえ昼食もごちそうになるなんて、かつてないことです。」と異口同音に感動していらつしゃいました。

ロケーションでの苦勞や富山の思い出話に花が咲きましたが、やはり皆さんに強い印象を与えたのが、富山の「いい人、いい味」のようです。ロケ先での心あたたまる富山県民との出会い、そして富山湾の新鮮な魚のうまさ、おいしい米、うまい水、もう一度富山へ行ってみたい——この美女たちの言葉に、砺波から直送したチューリップの花束を贈る知事の手にも、つい力が入ったようです。

この昼食会には、NHK副会長田中武志氏（立山町出身）も同席されましたが、知事は、富山を舞台にしたドラマをもっともっと制作してほしい、と強く要望しました。

蜃気楼の出会い

知事、桜田淳子さんらと懇談





マーメイド

みんな人魚になって

県総合体育センター 温水プール棟完成

待望の富山県総合体育センター温水プール棟が、この程完成しました。国際級の水泳競技もできる本格的施設です。オープンには六月ですが、一足先に施設の概要等を紹介しましょう。

施設のあらまし

〈温水プール〉

(1) 大きさ

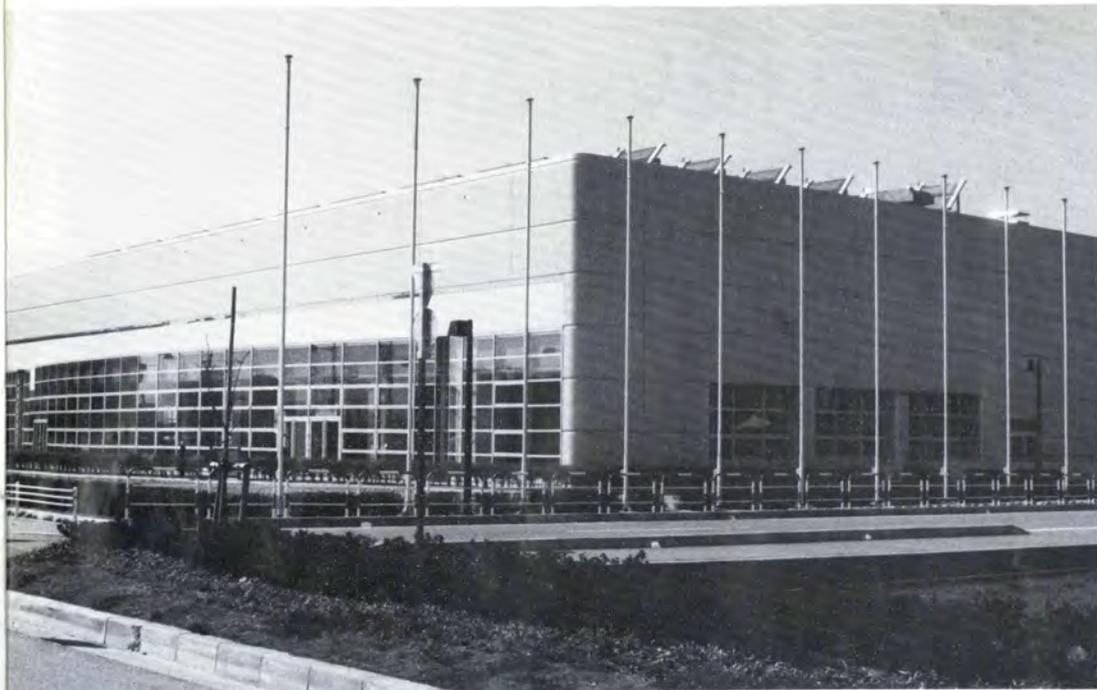
五十メートルの長さで、幅二・五メートルのコースが八コース作れます。

日本水泳連盟公認のプールです。

(2) 水深

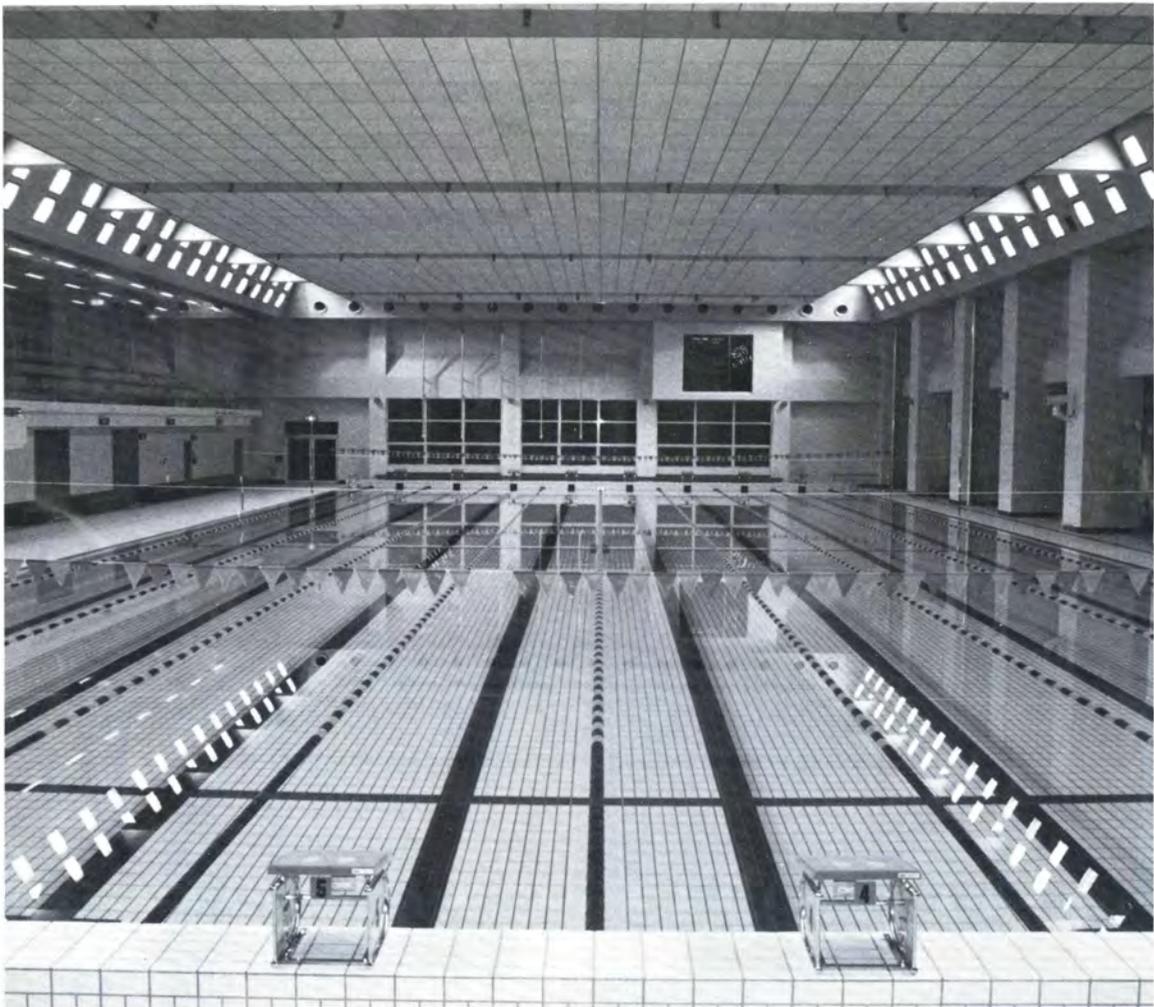
大会時には、一・六メートルから一・九五メートルで、競泳、水球、シンクロ競技などに使えます。また一般開放時には、一・二メートル・一・五五メートルに水位調整をします。県内では最も深いプールです。

(3) 環境



▶省エネ設計ソーラーシステム導入

▲スポーツサウナ室



▲日本水泳連盟公認コース

温風とフロアヒーティングによって常に室温を三十度に保ちます。また最高十ルクスまで照明できる三段階方式の照明設備があります。

〈付帯設備〉

- ・観覧席 五百席
 - ・更衣室
 - ・指導員室
 - ・採暖コーナー
 - ・スポーツサウナ室 他
- なお、省エネルギー設備として、二階観覧席とプール室を間仕切りできるリブガラスや、プールの加熱とシャワー等の給湯等にソーラーシステムを導入しています。

開館のご案内

竣工式は六月一日(土)に行います。記念事業として水泳教室等を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

日 時	行 事 名
六月一日(土) 午後	水泳教室パートI 「元オリンピック選手と泳ごう」
六月二日(日) 午前	水泳教室パートII
午後	親子で水泳を楽しもう

一般に利用できるのは、六月三日(月)からです。

- ・使用料
温水プール 一般四百円
児童生徒二百円
- ・スポーツサウナ
一般八百円
児童生徒四百円

なお、八月には一九八五年全日本水泳選手権大会シンクロナイズドスイミングが開催されます。

明日への活力を生みだす、健康づくりの場として、競技水準の向上の場として、大いに御利用ください。

●申し込み、問い合わせ先

富山県総合体育センター事務局
〒950-11 富山市秋ヶ島一八三番地(☎076-2915455)

みどりの富山、花のふるちよ

富山県グリーンプランが生まれました

私たち人間は、自然の一員であり、その自然と調和を図っていくことが、今、求められています。なかでも緑は、私たちの生活にとって恵みの源泉であり、明日への活力を養う基盤です。ふるさと富山県は、豊かな自然を誇っています。この優れた県土を守り、さらに良好な緑の環境を作っていくことが、全国に誇りうる素晴らしいふるさとの実現につながります。昭和五十八年に策定された富山県民総合計画は、二十一世紀に向けての三つの挑戦の中で、県民総参加による「日本一の花と緑の県づくり」を提唱しました。このたび策定された「富山県グリーンプラン」(県土緑花計画)は、その指針となるものです。



計画の性格

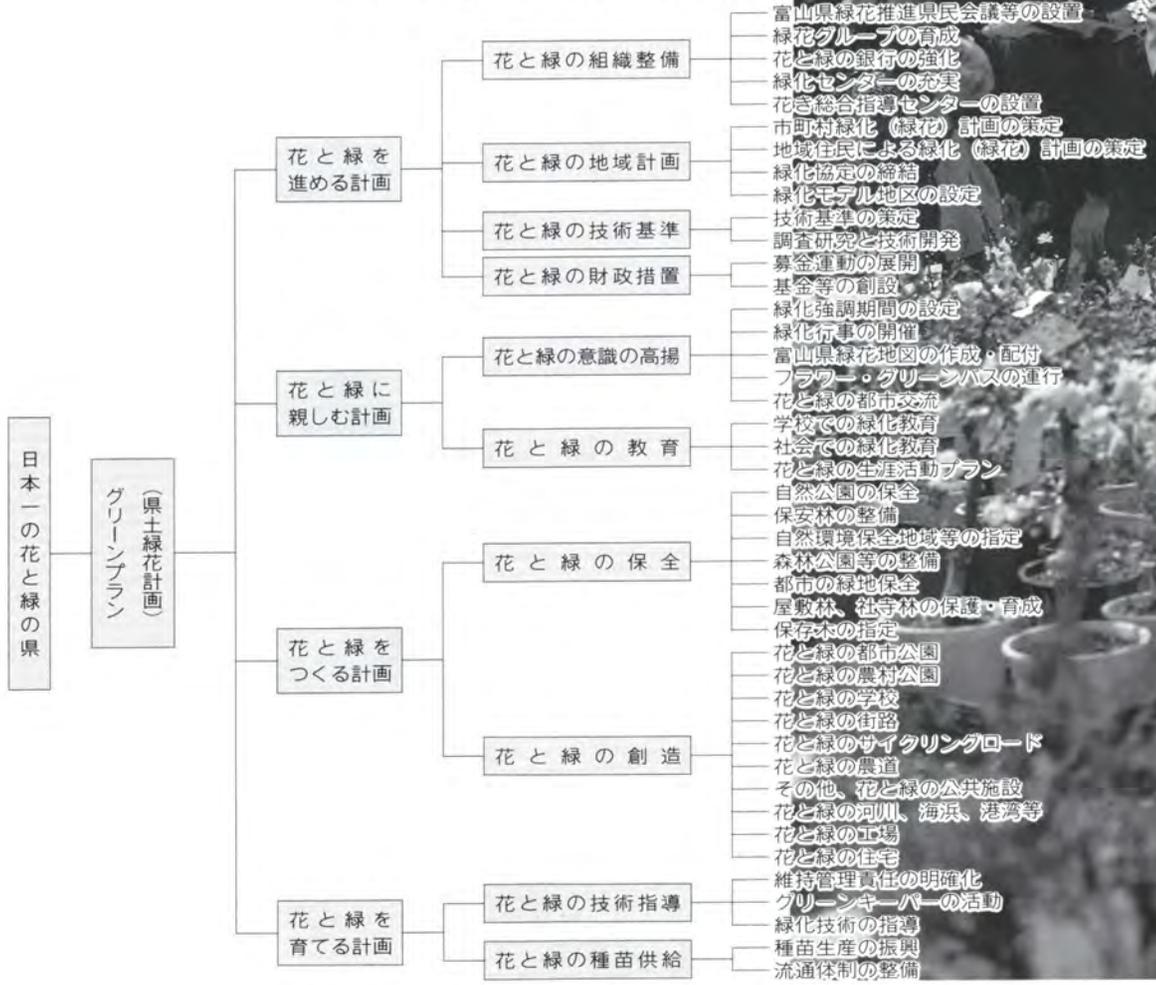
花と緑の環境づくりには、長い年月と多くの費用が必要です。このため、グリーンプランは、県民総合計画に示された「県土緑化(花)構想」に基づく緑化に

花と緑を進める計画

グリーンプランを進めるには、県民すべてが緑化活動に参加し、またその推進者となることが大切です。

そのためには、まず花と緑を進める体制や県民組織を整備することが必要です。その推進母体として、自治会、婦人会、青年団などの地域団体や緑化組

図-1 グリーンプラン推進体系図





親子で花と緑を育てる

期待される花と緑の銀行

全国的にユニークな機関として、財団法人「花と緑の銀行」が設立されています。

本店は婦中町にある緑化センター内にありますが、市町村ごとに支店が、小学校の校下ごとに地方銀行が設けられており、県民こそって花と緑を育てる楽しさを知り、積極的に協力する

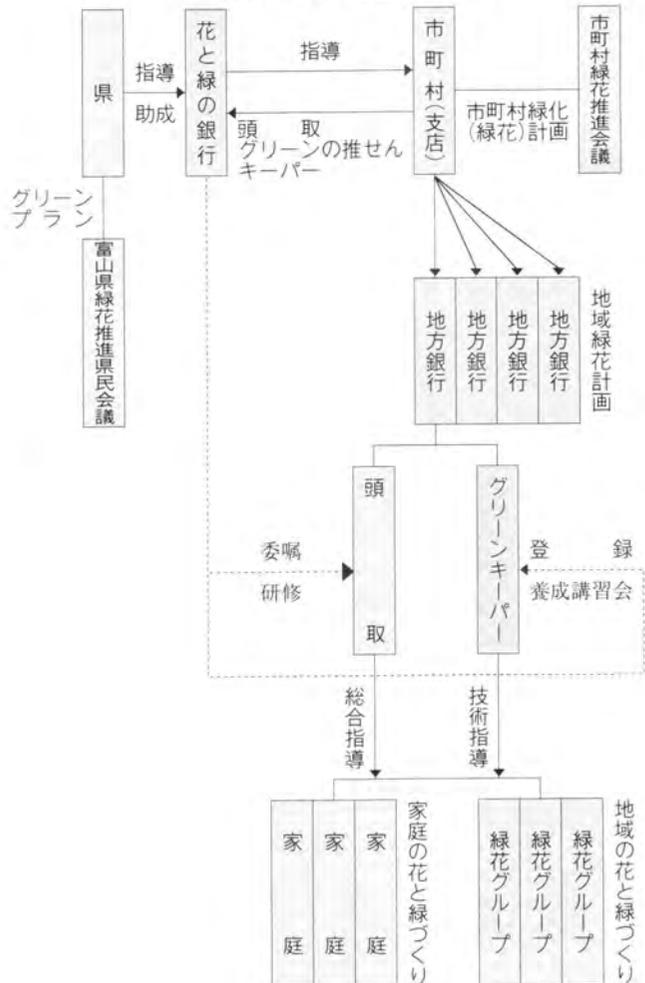
ことにより、日本一の花と緑の県づくりを監督し、快適で健全な社会の創造に寄与することを目的としています。

今後は、グリーンプランや市町村緑化(花)計画に基づいて、更に地域の実績に即したきめ細かな地域計画の策定を指導しつつ、緑化意識の高揚啓発、組織整備、

などを行います。特に地方銀行では、グリーンキーパーと一体となって、身近な花と緑づくり運動を推進します。

グリーンプランについてのお問い合わせは、県庁林政課(〒930富山市新総曲輪一番七号 ☎〇七六四(三)四一一内線七三三)まで。

図-2 花と緑の銀行の組織



また適切な管理技術や花と緑の活用方法についての手引き書を作成し、研修会を通じて技術の普及に努めます。特に地域の技術指導は、花と緑の銀行のグリーンキーパーが進めます。

などの種苗を十分確保し供給することが大切です。雪国富山にふさわしい優れた郷土の樹木や草花の生産技術の指導に努めるほか、需給調整と流通機構の整備を図りながら、良質な花と緑の種苗の円滑な供給を図ります。

環境緑化に適した樹木や草花

花と緑の県のイメージ

県民は、花と緑の生活環境づくりや県土美化運動に生き生きと参加し、緑化・美化人口は、全国一。

家の周田や街角には、緑があふれ、季節の花が咲き匂う。すっかり暮らして溶け込んだ花と緑。

都市公園や緑のレクリエーションの場が整備され、植物園と桜の園は、行楽の名所となっている。美しい並木道が続く花だんの広場が広がる。

川のほとりや海辺は、水と緑の憩いの場だ。若い二人連れやお年寄りが語らい散歩する姿が見られる。

自然はしっかりと守られ、緑の山野と清冽な流れ、澄んだ空気のなかで、虫も魚も鳥もものたちもあらゆる生命が大切にされている。

良く手入れされた森林は、みどりのタムとなって災害を防ぎ、豊かな山の幸を届けてくれる。

はるかに広がるチューリップ畑、かい

よう、そして秋には黄金の稲の波。

花の球根や穀物の種子、苗木、新鮮な野菜とくだものを全国に届け、「みどり

花と緑のグループ紹介



▲1年生も花づくりに参加

三年がかりで 学校花壇づくり

(小杉町立小杉小学校)

昭和五十六年から、五・六年生とその担任の先生で花壇栽培委員を作

って、学校花壇を整備してきました。

花いっぱい学の学園づくりに全校生徒が参加。土づくりが何よりも大切。夏休みでも水かけを忘れない。をモットーに努力しています。

昭和五十八年には、毎日新聞社全国花いっぱいコンクール運輸大臣賞、花と緑の銀行花壇コンクール金賞を受賞。

花の老人ホーム

(高岡市長生寮)

昭和四十年から、園芸を楽しむお年寄りが園芸クラブを結成し、四百平方メートルの花壇と四百個の花鉢を育てています。老人ホームは四季折々の花で一杯、とても快適です。また、年に一回、自分たちで栽培した小菊など約千本を街頭配付して、市民からも喜ばれています。



▶菊づくりは生きがいです

水やりは、 地域住民みんな

(富山市の街路)

富山市内の主要な街路には、約四百個余のフラワーポットが置いてあります。植え付けや施肥は市が行っていますが、水やりや除草などの管理は、地元の人達が行っています。

奥田ビル商栄会では、三十五店舗がお互いに申し合わせて共同管理し見事な町並みフラワーポットとなっています。



早期治療

県民のだけれども、生涯を通じて健やかで安らぎのある生活をおくることは、県民のすべての願いであり、活力ある富山県づくりの基盤となるものです。

健康は、生活のなかで自分で作るものです。健康づくりは、バランスある食事、適度な運動、よい休養など日常生活での良い習慣づくりから始まります。

ところで、がん、脳卒中、心臓病などの成人病は、日常生活習慣が大きく影響する疾病ですが、これらによる富山県の死亡率は大変高く、人口十万人に対して約四百五十一人となっています。特に、死亡者の四人に一人はがんによるもので、その状態は更に増加する傾向にあります。がんの征圧は、今や国民的な共通の課題となっています。

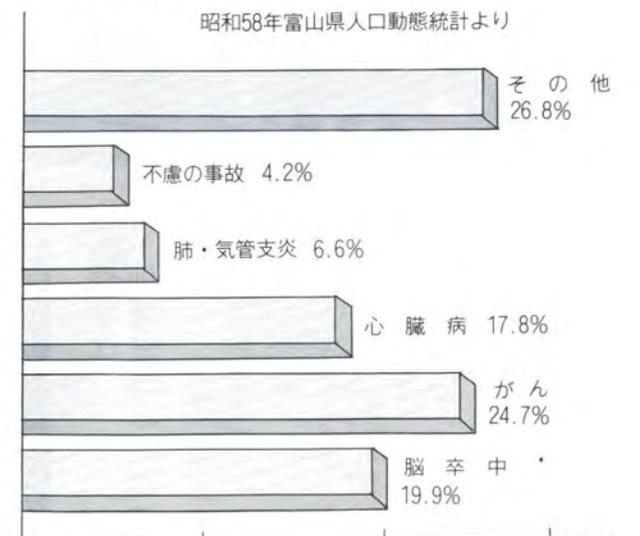
私たち日本人に多いがんは、胃がんがトップです。男性については約四割、女性では三割強を胃がんが占めており、富山県も同様の傾向となっています。

早期発見



成人病の予防

死因別・死亡率



こわがるよりも 早期発見

がんから身を守るためには、どうしたらよいのでしょうか。がんは初めの頃、自覚症状がないことが多く、手遅れになる場合があります。現代の医学では、早い時期のがん(早期がん)の百発近くは治りますが、それよりも進んだ進行がんでは、三十〜四十発しか治らないといわれています。

がん検診を受けるには

胃がん、子宮がんの集団検診

病気が、気付かぬうちに始まっている

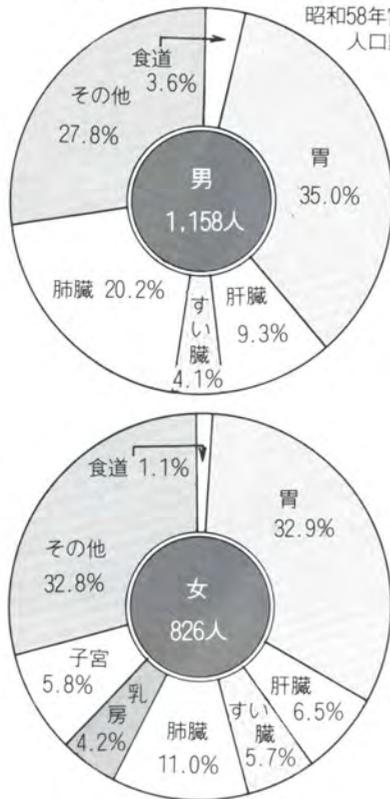
成人病は、徐々に病気が進み長い間病気の進行に気付かないことが多いのです。

病気がある程度進行すると、いろいろな自覚症状が現われ、ようやく身体の調子が変わったということに気付きます。

大部分の人はこうなると初めて医師を訪れるのですが、「健康だ」と自分で感じているときから定期検診を受け、身体の異常や病気の早期発見に努めることが、人生八十年時代にふさわしい健康づくりへの第一歩ではないでしょうか。

がんの部位別死亡割合

昭和58年富山県人口動態統計より



は、老人保健法のもとに市町村が実施主体となつて、また乳がん検診は県独自の事業として、主に検診車の巡回によって行われています。

この検診は、胃がんは四十歳から、子宮がん乳がんは三十歳から対象となり



定期的な検診を受けましょう

見た、聞いた 私の県政ルポ

春の全国

交通安全運動によせて

県では、県政に県民の皆さんの意見や要望を反映させるため、知事のまちまわり・語るつどいをはじめ県政世論調査、県政モニター制度など各種の公聴活動を行っています。

小林太美子さん



中川 順子さん



車の来ないのを確認して



管制官から話を聞く二人



▲コンピュータ制御の管制室

私たちが二人は、親子で学ぶ交通安全教室の様子と、富山交通管制センターを見学しました。

四月九日

親子で学ぶ交通安全

富山市立堀川南小学校で行われた親子で学ぶ交通安全教室では、富山署の交通巡視員を中心に、先生方や地元警察官の協力のもとに、入学したての新生一年生を対象とした指導がすすめられていました。

道路の横断について、信号機のない道路の場合、またある場合でも、青だからすぐ渡っても良いというのではなく、車が来ないかどうか一度止まって確認してから渡るといふことを、子供たちが身体で覚えるよう一人一人に丁寧な指導が行われて

いました。

また子供たちの指導の後、父母を対象とした、登下校時の子供の誘導方法についての説明がありました。「生まれ」の赤い旗はドライバーからはっきり見えるので効果がある。旗は右手で持ち子供は左手で静止させる。黄信号でもアクセルを踏み込んで走り抜けようとする車が多々あるので、車を無理に止めようとするよりも先に知らせた方が安全な場合もある。など聞いて

いてなるほどと思う点も少なくありませんでした。堀川南小学校では、毎年この新入学生シーズンに、新一年生とその父母を対象にこの交通安全教室を行っているとのことですが、その効果あつてか、ここ数年

来、交通事故にあう生徒がいな

四月十二日

交通管制センター

富山署の前にある交通管制センターを訪問し、富山市内の道路管制システムについて管制官から話を聞きました。

この管制センターが行っている主な仕事は、交通状況に応じて、信号機や可変標識を操作して、富山市内全体の車の流れをスムーズにすることです。交差点や交差点付近に設置された、車両感知機・バス感知機やテレビカメラにより集められた道路交通情報がこの管制センターに集められ、コンピュータがそのデータに基づいて信号機の青・黄・赤の間隔を変えます。また緊急時には、手動により信号機をコントロールすることも可能だそうです。

この管制センターの管制区域は、東は常願寺川、西は呉羽山南は北陸自動車道、北は国道八号線まで、富山市内の二十六・六平方キロをカバーしているとのことでした。

ということですが、この話を聞いて、母親として、ぜひとも自分たちの子供の通う学校でも、このような交通安全教室を開いてもらえないものかと思いました。

そこで、このような交通安全教室を開く方法を、指導に当たっておられた富山署の方にうかがったところ、「学校や自治会、町内会からの要請に応じて実施しますが、ただ日程調整の関係もあるので実施予定の一月以上前に地元の警察署へ申し込んで下さい。」とのことでした。

「子供たちは、親の真似をします。親が手本にならなくてはなりません。」この言葉がとりわけ強く印象に残りました。

そのほか、この交通管制センターでは、テレホンサービス(☎〇七六四)三二二二二三)による、県内外の道路交通情報の提供や一日に十回のラジオによる県内交通情報の提供を行っているとのことでした。

この道路交通情報サービスを上手に利用すれば、渋滞でイライラすることもなく目的地に着くことができるように思えます。

九日、十二日と県内の交通安全にちなんだ、行事・施設を見せていただいたわけですが、先日テレビで放送されていたなかにも、運転教育センター交通村の自転車練習コースや、県庁前公園での腹話術やぬいぐるみを使った交通安全教室など、ぜひ一度見てみたいものが、まだまだたくさんあります。今度は友達をさそってもっと大勢で出かけようと思っています。

レポーター 中川 順子
小林太美子

県広報課では、この「私の県政ルポ」のコーナーに参加・協力して下さるレポーターを募集しています。応募の資格は性別・年齢・職業を問いません。個人・グループでもかまいません。県政に対する卒直な意見・感想を語っていただける方の応募を心からお待ちしています。

▼応募要領

応募は葉書または電話で

富山市新総曲輪 一番七号
富山県知事公室広報課
「私の県政ルポ」係宛

見たい施設名など
氏名
住所
連絡先(電話番号)
性別・年齢・職業
(注)グループの場合は代表者のものをお願いします。

▼電話での応募および問い合わせ

県広報課 ☎(〇七六四)三二二一
一四一一一(内三二八)

かたかご幻想

山口 博

かたかごの花は不思議な花だ。春に紅唇をほころばすが、五月の陽光を浴びつつ、地上からひっそりと姿を消す。死んだその美少女は、翌春再び美しく可憐に蘇える。

物部の八十少女らが汲みまがふ
寺井の上のかたかごの花

越中に在任中の大伴家持のこの歌によってのみ、かたかごの名は今日に伝わる。

「物部」はモノノベと読むと、大伴氏と共に武門の家であった物部氏になるが、モノノフと読むと朝廷に仕える官僚のことである。文武百官という言葉もあるように、たくさん氏族が仕えていた。そこでたくさん数である「八十」の枕詞となった。私は物部と少女を並べていることにも興味を感じる。厳めしいお役人と可愛らしい女の子の対照である。何となく国庁の辺の井戸と水を汲む少女たちが思われるではないか。国庁があったといわれている高岡市伏木勝興寺の西北一の宮坂谷に清泉があった、寺井の遺跡となっている。事実はどうあれ、そうであってもふさわしい所である。

開発によってかたかごはほとんどなくなつたが、昔はどこにでも群生していただろう。それなのになぜ家持は寺の井戸のほとりを選ぶのか。私はルーブル美術館にあるアングルの絵「泉」を思い浮かべている。肩に水の流れ出る壺をかたけ、泉のほとりに正面を向いて立つ少女の裸像。足元に咲く清楚な花。この瑞々しい肉体を持つ少女は、泉の精である。泉・少女・花と、家持の歌の素材はアングルの絵に全く等しい。アングルの少女が生命の泉の精で美しいこととく、家持の歌の少女も、寺の傍らの泉に触れ、蘇りの花と共にあるから美しいのである。

家持は寺の傍らの井戸を選んだ。イスラム教（回教）は泉と神聖視し、寺院は常に水のある所に建てられる。シルクロードを通してイスラム教も唐に流れ込んだ。西城には蘇りを願うての生命の樹の思想もある。家持の歌の寺に井戸と蘇りの花の構図は、西城から渡来したものではないだろうか。

私は今、シルクロードを旅をする人たちの、現在の起点である北京に居る。西の方西域を臨み、東の方はるかに故国を思つと、越中の家持歌もグローバルに飛翔することとどめ得ないのである。

今年の家持が没して千二百年に当る。

（富山大学人文学部教授、文学博士、日本学研究会センター大学院（在中国講師）



知り、理解し、愛して使う

ふるさと産品愛用運動

富山県には、古くから高岡銅器、高岡漆器、井波彫刻、庄川挽物木地などの技を誇る伝統産業や、家庭配置薬、水産加工、繊維などの産地産業が地場産業として発達してきました。また近年は、アルミニウムやプラスチック製品、工作機械、電子部品などの科学技術を生かした工業生産も発展し、現在、三十七業種もの多種多様な地場産業が立地しています。

地場産業は、地域社会と密接なかわりを持っています。県民に就業の場を与えるばかりではなく、伝統的技術や新しい文化の波動を与えるなど、豊かで活力ある地域社会づくりの重要な担い手となっているのです。

地場産業の振興のために

県では、地場産業の振興ビジョン（西部地域・東部地域）に基づいて、高岡地域地場産業センターを建設するなど、各種の振興策を図っています。

しかし、地場産業の振興には、県民の皆さんの力が必要です。一人ひとりが、県の地場産業を知り、理解し、愛すること、そして積極的に使用することこそが大切ではないでしょうか。

ふるさと産品愛用運動

このため、県民の皆さんに広く地場産業を紹介したり、その活用促進を呼びかける「ふるさと産品愛用運動」を展開します。その推進母体となるのは、県、市町村、商工関係団体を中心として設置する「ふるさと産品愛用運動推進協議会」です。

主な地場産業の分布図



今年度の主な活動は、次のとおりです。

(1) 地場産マップ入り下敷きの作成・配付

学校教育の中で、地場産業の姿や地域社会とのかかわりを学ぶために、小学校五年生を対象に、地場産業の絵入り地図付きの下敷きを作成し配付します。

(2) ポスター、作文等の募集

県内の児童生徒から地場産品を活用推進に関するポスターや作文を募集します。また地場産品を購入意識高揚のため、標語・シンボルマークを県民から募集し

て、ステッカーなどに活用します。

(4) 地場産業研修バス教室の実施

県内の地場産業への理解を深めるために、一般の方を対象に移動現地研修を行います。

(5) 地場産品特設コーナーの設置

購買促進のため、デパートやスーパーに地産産品コーナーを推進協議会（〒九三〇 富山市総曲輪二の一の三富山商工会議所ビル内 ☎〇七六四（二四）三六八六）まで。

ボランティアカレッジが 開講します*

近年、福祉に対するニーズが多様化し、また高齢化社会の到来もあって、ボランティア活動が年々活発になってきています。

でも、実際の活動にあたっていろいろな問題が生じたり、ボランティア活動をしたいという気持ちがあってもどうしたらよいかわからないという方も、多いのではないのでしょうか。

このため、県では今年度からボランティアカレッジ

を実施することになりました。そこでは、ボランティア活動の基本的理念から、実践面での知識・技能などまで、体系的な研修を行います。

現在、次のとおり受講生を募集しています。ボランティア活動に関心があってこれから活動したいと思っておられる方、活動中でさらに研修を受けたいと考えておられる方、受講をおすすめします。

■実施要領

コース 区分	(1)コーディネーターコース	(2)ボランティアリーダーコース	(3)ボランティア入門コース
対象者	コーディネーター並びにコーディネーターを志す方	ボランティアグループのリーダー	一般県民
定員	70名	50名	300名
場所	県社会福祉会館	大沢野パレス	呉東地区 県民会館 呉西地区 高岡市農協会館
期間	6月～10月(毎月1回)	11月(1泊2日)	6月～10月(計6日間)
受講時間	午前10時～午後3時	午前10時～翌日午前12時	午前10時～午後3時
受講料	無料	5,500円(宿泊料等の実費)	無料
申込期限	5月末日	10月末日(先着順)	5月末日(先着順)
申込先	市町村社会福祉協議会	市町村社会福祉協議会	県社会福祉協議会

注1. 申込みは、いずれも葉書又は電話でお願いします。
2. コーディネーターコースの受講には、市町村の社会福祉協議会の推せんが必要です。
3. 詳細については、下記へお問い合わせ願います。

〒930 富山市舟橋南町5-14
富山県社会福祉協議会
ボランティアカレッジ係
☎(0764)32-2958

■研修内容

(1) コーディネーターコース

開催日	研修内容	講師
6月20日	ケースワーク及びグループワーク	和泉短期大学長 花村春樹
7月11日	ボランティアグループの育て方	創造教育研究所長 巡 静一
8月9日	情報の収集、整とんの方法及び実習	大阪ボランティア協会 牧口 明
9月20日	ニーズ把握の方法及び実習	全国ボランティア活動振興センター 鈴木広子
10月15日	人間関係改善の方法	日本ルーテル神学大学教授 前田ケイ

(2) ボランティアリーダーコース

開催日	研修内容	講師
11月23日	「福祉が抱える今日的課題」 「事例発表とグループ討議」 交流会	福井県立短期大学助教授 久 常 良
11月24日	映画フォーラム 「青年期をどう生きるか」	日本青年奉仕会事務局次長 興 堀 寛

(3) ボランティア入門コース

開催日	コース	在宅老人ケアコース	在宅障害者ケアコース	児童の生活環境コース	福祉のまちづくりコース
第1日目	富山会場6/28 高岡会場6/27	開講式、オリエンテーション、映画フォーラム 「ボランティア活動のイロハ」 東洋大学教授(東京ボランティアセンター所長) 吉 沢 英 子			
第2日目	富山会場 高岡会場	「私達のくらしと社会福祉」 鹿児島経済大学教授中 島 充 洋 「楽しい人間関係」 聖徳学園短期大学教授松 本 武 子			
第3日目	富山会場 高岡会場	施設見学 富山シルバーホーム7/20 (富山会場) 福寿園 7/22(高岡会場)	施設見学 県社会福祉総合センター 7/23(富山会場) 7/24(高岡会場)	施設見学 ルンビニ園 7/26(富山会場) 高岡愛育園 7/27(高岡会場)	施設見学 左記のコースを自由選択
第4日目	富山会場 8/21・30 27・26 高岡会場 8/21・31 20・27	「現代社会と老人問題」 奈良女子大学教授 森 幹 郎	「現代社会と障害者問題」 同志社大学教授 大 塚 達 雄	「児童の心理と健康」 富山大学教授 泉 敏 郎	「福祉のまちづくりの 今日的課題」 聖和女子大学教授 小 田 兼 三
第5日目	富山会場 9/9・10 12・18 高岡会場 9/10・11 13・18	「老人とレクリエーション」 県レクリエーション協会	「障害者の労働と共同作業 所づくり」 名古屋ゆたか作業所所長	ゲーム及び歌の指導 県児童クラブ連合会	「ニーズ把握の方法」 全社協情報センター所長 木 村 資 資 雄
第6日目	富山会場 10/23・17 25・30 高岡会場 10/23・18 26・31	「老人の心理と健康」 京都堀川病院 三 宅 貴 夫	「障害者と共に住める まちづくり」 全障研広島サークル代表 話し合い これからのボラ ンティア活動	「現代社会と児童問題」 日本女子大学教授 高 橋 種 昭	「推進体の組織づくり」 日本社会事業大学助教授 高 木 邦 明



税金はあなたの暮らしを守ります

公平に、 適正に

60年度地方 税制改正 あらまし

私たちは、社会生活を営んでいくための「社会共通の経費」として、能力に応じて税を負担し合っています。そして、その負担を公平適正なものとするため、物価の上昇をはじめ社会のいろいろな事情を考慮して、毎年税制の見直しが行われています。

個人県民税

(1)均等割の税率見直し

五十五年度以来五年間据え置かれていた均等割の税率が、年額五百円から同七百円に引き上げられました。

(2)控除対象者となるための所得要件の緩和

このたび、地方税に関する法律の一部が改正されましたので、その主なものをお知らせします。

限度額が二十九万円(59年度は三十万円)から三十三万円に引き上げられました。

事業税

(1)新聞・放送・出版業等に係る事業税の非課税措置の廃止

新聞業、新聞送達業、出版業、教育映画製作業、新聞広告掲載取扱業、教科書供給業及び一般放送事業の七事業については、その公益性などから昭和二十年代後半に事業税の非課税措置が導入され今日に至っております。しかし、これらマスコミ産業の成長した今日、税負担の公平の見地から、負担の急変を緩和するための三年間の経過措置を

設けたうえで、この非課税措置を廃止することとなりました。

不動産取得税

①新築特例適用住宅の取得に係る不動産取得税の課税標準のの特例控除額が六十年七月一日以後の住宅の取得から四百五十万円に引き上げられます。

また、白色申告者の事業専従者控除の控除限度額が、四十万円から四十五万円に引き上げられました。

●お知らせ● 自動車をお持ちのみなさんへ

もう、みなさんのお手元へ自動車税の納税通知書は届きましたでしょうか。

五月三十一日までに最寄りの金融機関または県税事務所の窓口で納めてください。

なお、納税の際にお渡しする納税証明書は、車検を受けるときに必要となりますから、車検と一緒に保管してください。

また、すでに自動車を手放したのに納税通知書が届いた方はすぐに陸運事務所まで名義変更や廃車手続きを済ませてください。

フキ

雪融けを待ちかねて、黒い土の中から真っ先に顔を出すフキノトウ。ほろ苦い味と香りが、春を感じさせてくれます。

フキノトウは、もちろんフキの花。盛りをすぎたことを「トウが立つ」といいますが、早春の味はやはりトウが立つ前、汁にちよっと浮かべたり、味噌と合えたり、カラリと揚げて天ぷらにしたり。

とやま旬の味

さて、トウが立ってしばらくすると丸い大きな葉が伸びてきます。茎は土の中にあつて、食用にするストロー状の軸は実は葉の柄です。旬は新しい葉の出る四月から六月、外側の筋をむいてゆでて使います。アクが強いので、買ったらすぐ処理するのがコツです。

フキはしめり気のある野山に自生し、新鮮野菜の不足する春先に山菜

として利用されてきました。栽培が比較的簡単のため、昔から柔軟野菜として各地で栽培されています。

代表的な料理は、しょうゆと酒で炊りつけてトウガラシをピリリときかせるキャラフキ、カツオ節のダシでうす味に煮つけて色と香りを楽しむ煮物などでしょうか。毛が生えてガサガサしている葉も、ゆがいてゴマ合えにしたり、油いためにして食べられます。

フキの葉が開ききる頃、季節はそろそろ初夏に入ります。



春の味覚

黒河のタケノコ

小杉町の南東に位置する黒河ではいま、春の味覚であるタケノコの収穫が行われています。

黒河のタケノコは約百五十年前、金沢から稲積松兵衛という人が親竹を取り寄せたのが始まりということで、現在は年間二百五十トン出荷しています。

おいしいタケノコの条件としては軟らかいことが第一に挙げられますが、黒河のタケノコは平地で栽培されること、また、よく肥えた黒土層のため水分を多く含んでおり、白くえぐみがなく、この条件をよく満たしています。特に、加工用としての品質は他の産地のものに比べ、最高品であるということです。

小杉町と小杉町観光協会では昨年、今年と、いきいき富山観光キャンペーンの一環として「黒河タケノコミニバスツアー」を行い、たいへん好評を博

まちからむらから



▶タケノコミニバスツアーも大好評
黒河地内の県道沿いに直売店を開いていますからちよつと立ち寄りしてみてください。

くらしの 相談室

なべの訪問販売に注意

「〇〇料理学校ですが成人病予防の料理講習会を開きませんか。」「健康料理のアンケートをお願いします。」との電話を受けて開いた講習会の場が、いつの間にか鍋を売る場になり、つい買ってしまつたが返品したいといった相談が昭和五十九年度は二百一件寄せられ、五十八年度の約五倍となっています。

訪問販売の場合には、販売業者の氏名、販売しようとする商品の種類を明らかにしなければなりません。したがって、このような販売方法は問題があるといえます。

●こんな販売方法で
相談者の話を聞きますと友人とか近所の人五〜六人集まったところへ

セールスマンとアシスタントの男女が来て、持ってきたなべを使用して短時間で油をひかずに肉をいためたり、玉子焼をつくるなどして試食させたり、さらに、アルミ鍋とステンレス鍋に小豆と重炭酸ソーダーを入れて煮たものを比較して、ステンレス鍋のよさを力説しながら、六〜八点セットになった鍋を売りつけます。

このような雰囲気の中で何となく鍋を買ってしまい、後になって考えてみると高すぎるとか、六つも鍋を使うことがないなどの理由で解約を申し出るわけです。

●解約はクーリング・オフ期間内に
鍋は六〜八点セットで六十回ぐらの割賦支払契約を結んで毎月五、〇〇〇円前後支払う例が多く、総額二十五万円から三十五万円もする高価な買物になります。

全額支払いをしていない場合は、「訪問販売等に関する法律」により契約した日を含めて七日以内に書面で解約を申し出れば無条件で解約することができ「クーリング・オフ制度」があります。しかし、相談者の多くは電話によ

って解約を申し出て認めてもらえなかつたり、一度鍋を使つてしまつていたので解約は認められないといわれたりしています。鍋の場合は使用していてもクーリング・オフが適用されますので、書面で解約を申し出ましょう。

●なべの特徴を知つて
業者の中には、「アルミやホーローの鍋は有害である」と、ステンレス鍋の購入を勧める場合があるようですが、そのようなことはありません。

最近店頭でみる鍋は色や模様のカラフルなものが多く、楽しみながら食事づくりをすることができずが調理をする場合、なべの特徴を知つて使いわけることも大切なことです。日常よく使われるアルミ鍋は水が早く沸き、軽くて便利なよさがありますが、酸やアルカリに弱いので酸味の多い果実を煮る場合や酢を使った料理には使用しないことが大切です。

ステンレス鍋はアルミ鍋に比べて水の沸きあがりが遅い、熱むらになりやすい、少し重いなどの欠点がありますが、酸やアルカリにも強く丈

夫なのが利点でしょう。
ホウロウなべは表面がガラス質になっていまして衝撃、空だき、急激な冷却に弱いので使う場合注意が必要ですが、酸やアルカリにも強く、ゆつくり煮るもの、例えば煮物やジャムを作る場合には便利ななべです。

銅なべは最近とくに身近に使われていますが、塩分や酸で変色しやすいので料理を入れたまま放置しますと料理の色が変わります。また湿気や傷などがありますと変質してきますので、なべに限らず銅製品はしっかりと手入れが必要となります。

なべについての相談と知識についてのべてきましたが、商品を買う場合、本当に必要なのか、今一度考えてみることも、また、購入する時にはなべの特徴をよく知ること、家庭用品品質表示法によるなべの表示がしてありますのでよく読むことが大切です。

(消費生活センター)

3月16日～4月15日

▶やった、合格だ！



3月18日

☒高校合格発表

県立高校入試(全日制)の合格発表が行われました。

3月19日

☒「元気に行ってきます」

青年海外協力隊員来庁

今月4月から青年海外協力隊員として派遣される中村亮子さんと坂口しのぶさんが、出発に先立って県庁を訪問されました。

職種は2人とも看護婦ですが、それぞれボリビア(南米)、ザンビア(アフリカ)の両国へ2年の任期で派遣されます。

副知事から「健康に気をつけて頑張ってください」と激励を受けた2人は、さわやかな笑顔で「これまで青年海外協力隊に参加された先輩方に負けないよう元気に行ってきます。」とこたえました。



▲副知事と懇談する青年海外協力隊員

3月22日

☒総合雪対策条例など可決

2月定例県議会が全日程を終え開会しました。

議会では、60年度一般合計予算や全国初の雪対策に関する条例など知事提出議案93件すべてが可決されたほか議員提出議案5件が可決されました。

また、議会は、新議長に小倉勇氏(婦負郡)を選出しました。

3月28日

☒自転車練習コース完成

富山市高島の運転教育センター内に、交通安全自転車練習コースが総事業費7,600万円(うち競輪公益資金1,440万円)で竣工しました。

子供から大人まで、自転車の正しい乗り方を楽しく体験しながら学べます。どうぞお気軽にご利用ください。



▲この水はうまいぞ

3月23日

☒利き水会

水道水のおいしさを比べる利き水会が開かれました。

県内の黒部川、片貝・早月川、常願寺川、神通川、庄川、小矢部川の6水系と県外の2水系の水道水を、水系名を伏せて、おいしさや臭いについて審査しました。

審査員には、県名水等検討委員会のメンバーのほか知事も加わり、採取されたサンプルの水を口に含んで、たんねんに味や塩素臭を調べました。

利き水の結果、県内6水系はどれも県外の2水系と比べ大変おいしいとされ、富山の水のおいしさが実証されました。

3月26日

☒かまぼこ公開試売検査会

かまぼこや、形状・色を本物と似せたコピー食品の表示が適正に行なわれているかどうか商品を実際に行って調べる検査会が行なわれました。

会場となった消費生活センターの研修室には県内各地から買い集められたかまぼこ48点、コピー食品26点が並べられ、業界代表3人一般消費者7人が厳しい目で一点一点表示をチェックしました。

検査の結果、食品衛生法に基づく表示はきちんとなされていましたが、

景品表示法による「疑似加工食品の表示基準」に違反するおそれのあるもの8点があり、指導が行われました。

4月1日

☒「ふれあいホットライン」スタート

県内初の民間FM放送として富山エフエム放送(株)が開局しました。

毎朝9時30分から5分間(月～金曜日)、ふるさとサウンドスケッチや人物クローズアップなど県内各地のホットな話題をお届けする県広報番組「ふれあいホットライン」も開局と同時にスタートしました。

☒花と緑のテレフォンガド

☎0764(66)2666始まる

県民の皆さんが、いつでも電話一本で季節の変化に応じて、草花や緑花木の管理方法などを知ることができるようテレフォンサービスが開始されました。

内容は1か月毎に新しいものに更新され、異常気象等の場合には随時新しいテープに取り替えられます。

☒花時計始動式

県庁前公園の花時計の始動式が行われ、4月1日正午より稼動しました。

始動スイッチは、ミスチューリップの野村節子さんによって入れられ、



▲花時計のスイッチオン



▲遼寧省へ

花時計にもう一輪花が添えられた形になりました。

4月6～15日

☒春の全国交通安全運動展開

全国交通安全運動は、昭和23年に実施されて以来30余年に渡って続けられています。

4月5日には、知事メッセージを携えたセーフティガールが市町村を訪問し交通安全を呼びかけたほか、6日には県警交通機動隊・県警高速隊の特別点検や県庁前公園で交通巡視員の腹話術による小学校児童への交通指導などが行われました。

4月9日

☒日中友好県民の翼結団式

昨年5月友好県省の調印をした中国遼寧省へ県を代表して訪問する日中友好富山県民の翼一行165名の結団式が農協会館で行われました。

一行は5月7日富山県を出発し13日まで、中国の大連、瀋陽、北京のそれぞれの都市を訪れ友好を深めます。

4月10日

☒観光キャンペーン'85 オープニングセレモニー

いきいき富山観光キャンペーン'85のオープニングセレモニー会場の県庁前広場には、県下のミスが一堂に集合。

セレモニーに当たって中沖知事が力強くオープニングを宣言しキャンペーンの成功を誓いました。

4月11日

☒国立高岡短期大学起工式

全国初の国立の単独短期大学、高岡短期大学の起工式が、工事関係者らの手によって高岡市二上町で行われました。

完成の暁には地域の多様な要請に積極的にこたえ、広く地域社会に開かれた特色ある短期大学となります。



▲交通ルールを学び子供たち

情報 スクランブル

募集

「くすりのとやまシンボルマーク

日本人なら皆知っている、越中・やまの売薬さん、このキャッチフレーズに負けないような「くすりのとやま」をイメージした、シンボルマークのデザインをただ今募集中。締切りは、六月三十日(消印有効)。あなたもじっくり考えてみては。

▼問い合わせ・応募先

県庁産業振興課シンボルマーク係
〒930 富山市新総曲輪一番七号
☎(0764)31-1422(内線四一)まで

世界が待っている
青年海外協力隊員募集

あなたの技術と能力が最大限に生

学 ぶ

県民大学校専門講座
県民大学校移動巡回講座

開かれた学習・生涯学習の機会として好評の県民大学校が開講する。

5月29日(水)午後7時30分
「創造的問題解決法」
講師 師岡孝次(東海大学教授)
大門口福祉会館
5月30日(木)午後7時
「創造的問題解決法」
講師 師岡孝次(東海大学教授)
細入村役場
6月1日(土)午後7時30分
「現代日本の家庭について」
講師 田口寛次(神戸大学教授)
下村農村環境改善センター
6月1日(土)午後2時
「今、日本のおかれた立場と政治」
講師 森 岸生(読売新聞社資料部長)
上平村山村開発センター
6月1日(土)午後7時30分
「今、日本のおかれた立場と政治」
講師 森 岸生(読売新聞社資料部長)
最寄りの教育委員会または、生涯学習センター ☎(0764)41-8635)へ

◆県民大学校専門講座
▶富山会場 富山県教育文化会館
・「郷土を学ぶ」(毎週木曜午前10時)
講師 佐藤良一(美術評論家)
・「人間を考える」(毎週月曜午前10時)
講師 須山ユキエ(作家)
▶高岡会場 高岡市婦人会館
・「郷土を学ぶ」(毎週火曜午前10時)
講師 佐伯富男(登山探検コンサルタント)
・「豊かな地域づくりと生涯教育」
講師 岡本包治(立教大学教授)
◆県民大学校移動巡回講座
▶八尾町 八尾公民館(上新町)
5月25日(土)午後2時
▶平 村 春 光 荘

かされる青年海外協力隊。東南アジア、アフリカ、南アメリカへの派遣が多い。職種は、産業、医療、教育文化など約百二十種がある。今年も県から二人が参加した。

▼募集説明会

五月二十三日(木)午後六時
高岡末広センター三階ホール
五月二十四日(金)午後六時
富山県職員会館二〇四号室
問い合わせ
県庁総務課外事係 県庁内線三五

芝生広場に合掌造りが出現

県民公園太閤山ランドのバーベキューコーナーの隅に、五箇山平村から、合掌造民家が移築された。この合掌造、建築して二百年はたつ由緒ある民家だが、これを一風変わった休憩舎として利用するため移築したもの。今後、芝生の中の合掌休憩所として人気を呼びそうだ。
●問い合わせ・申し込み
県民公園太閤山ランド ☎0764-56-6116

開 催

ドキュメント・トヤマ'85

今、県立近代美術館では、富山県を新たな視点からとらえた写真展、ドキュメント・トヤマ'85展が開かれている。

県内外の写真家による公募作品がズラリ。

開催期間中には、長谷川明氏(フォトエディター)と金子隆一氏(写真評論家)による対談形式の講演会も予定されている。

開催期間 六月二日(日)まで

講演会 五月十一日(土)午後二時

愛の献血二十年展

献血制度が始まってから、二十年「ありがとう愛の献血二十年展」が開かれる。中・高校生の描いた献血ポスター入賞作品が展示されるほか血液の健康チェック、健康相談、パソコンによる生活指導など催しがいっぱい。

また献血二十年を記念した街頭パレードも行われる。

献血二十年展
五月十七日(金)～五月二十二日(水)

育てよう
ひとみの奥の
輝く未来を
児童福祉週間
5月5日～5月11日

試 験

採石業務管理者試験

日時 六月四日(火)午前十時

場所 県民会館四〇一号室

願書受付

五月七日(火)から十三日(月)まで、県庁商工振興課まで。

問合せ 県庁商工振興課

理容師・美容師試験

学科試験 六月十日(月)

実地試験 七月八日(月)

願書受付

五月十日(金)～五月二十四日(金)

県内の方は、住所地を管轄する保健所へ、県外の方は、県庁環境衛生課へ願書を提出して下さい。

問い合わせ 県庁環境衛生課

5月街頭献血日程

日	曜	場 所	時 間
7	火	上市町役場前	9:30～12:00
		上市町中央公民館前	13:00～15:30
9	木	小矢部市役所前	10:00～15:30
11	土	富山駅前	10:00～16:00
		高岡駅前	10:00～15:30
12	日	富山西武前	10:00～16:00
15	水	滑川市役所前	10:00～15:30
17	金	井波町福祉会館前	10:00～15:30
18	土	砺波市ジャスコ前	10:00～15:30
		高岡駅前	10:00～15:30
19	日	富山西武前	10:00～17:30
21	火	婦中町役場前	10:00～15:30
24	金	朝日町職工会館前	10:00～15:30
25	土	富山駅前	10:00～16:00
		高岡駅前	10:00～15:30
26	日	高岡駅前	10:00～15:30
28	火	小矢部市津沢支所前	10:00～15:30
29	水	平村診療所前	8:30～15:30
30	木	福岡駅前	10:00～15:30

富山西武七階催事場
街頭パレード 五月十九日(日)
富山市西町及び総曲輪・中央通り

第四十回県展の出品作品受付

県展も今年で四十回目、六月一日(土)から七日(金)まで県民会館で開かれる。出品作品の募集は日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の六部門。出品の条件や規格等については、市町村・画材店・カメラ店等に配布してある応募要領で。

▼問い合わせ 県庁文化課(内線六七)

搬入受付 県民会館

五月二十七日(月)午後一時～六時
五月二十八日(火)午前九時～午後六時

六時

<新聞広報>

- 北日本、富山、読売、北陸中日
毎月第2土曜日
「県からのお知らせ」
毎月最終土曜日
「みんなの県政」
- 朝日、毎日
毎月第2、最終土曜日
「県からのお知らせ」

県政についてのご相談は県民相談室へ

- 県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)
☎(0764)31-4111(代)
31-3131(県民電話)
- 高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)
☎(0766)21-9411
- 魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)
☎(0765)24-5311
- 砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)
☎(0763)33-5151

県政を明るく楽しく紹介します

北日本放送 日曜日 朝8時から

こんにちは富山県です



あなたのまちに おたずねします

富山テレビ 日曜日 朝9時から

クイズ!

フォーカスイン



出場者と問題を募集しています。出場者はグループ(3~5人)で、葉書でお申し込みください。問題採択者には記念品を贈呈します。

●応募先
〒930-11 富山市根塚町828
富山テレビ
「クイズ!フォーカスイン」係



日本一のスポーツ県とは

富山市 新村 友蔵

私は、卓球歴四十年、富山国体にも選手として出場し、監督役員として働いてきました。四十年間、家庭を犠牲にしての生活であり、ほとんどの日曜日は家にいなかった。振返ってよくやれたと思っています。
現在六十五歳、観る老人としてスポーツを楽しんでいます。が、一体、県の目指しているスポーツ日本とはどんなことなのでしょうか。
①あらゆる競技力を日本一にするのか。
②県民全員が好きな競技を選びそれを楽しむのか、つまり一人一スポーツをやるのか。
私の長い経験からして①は不可能でしょう。ですから②に焦点を定めてやるべきだと思ふ。

地域や老若男女それぞれに体力にあったスポーツを、これが「日本一のスポーツ県富山」であると思う。これをやるためには、下からの盛り上がりがなくてはならないと思う。
①小さな町、集落にスポーツ推進員を作ったらどうか。
②スポーツモニター制度の創設・スポーツの普及などについて提言をする。

掛声だけでなく、ほんとうの「スポーツ日本一県」にしたいものです。競技力日本一は、そこから生まれくすと思ひます。■「スポーツ日本一」とは、日本一のスポーツ人口(県民一人一スポーツなど)、国体で活躍できる選手の養成、児童生徒の体力日本一を意味しています。この目標に向かって県では、中央からコーチや講師を招へいして優秀な選手や指導者の養成をするとともにジュニア層を育成する事業も行っています。
提言のスポーツ推進員やモニター制度については、ユニークなものであり十分研究してみたいと思ひます。

自発的な

ボランティア意識を

砺波市 藤田 敏子
これからの日本は、高齢化社

会の到来、生産年齢人口の減少といろいろな問題が起きるといわれています。行政だけではとうてい抱えきれない時代が、必ずくるとされている昨今、私達にはもっと自発的なボランティアの意識対策が必要だと強く感じています。
ところで「県広報とやま」百九十二号(一月号)に「明日を担う若者たち」の記事が載っておりましたのを見て、もつともつこのような若者が増えれば日本も明るい未来が望めると思ひました。
まさに「始めよう今、みつめよう未来」を若者に大人たちが身を持っていろいろな方法で教えていくべきだと、自分の反省も省みながら強く感じている今日この頃です。
■社会福祉を充実し、真に住みよい県づくりを進めるためには、公的福祉施策の充実とともに地域の人々の温かいふれあいに満ちたボランティア活動が欠かせません。
このため県は、市町ボランティアセンターへの設置助成による拠点づくりの促進や次代を担う青少年に社会奉仕、社会連帯の心を育むため、小学生用福祉副読本の発行、ボランティ

県広報とやまの

発行について

氷見市 堂田 幸一

私は県政モニターとなって、県広報とやまを見せてもらっています。発行部数七千部とありますが、かつて私も地区区長もしましたが、県広報については知りませんでした。
市においては、毎月一回各戸へ配布されております。せめて県広報についても、各戸とはいませんが、地区へ何部かでも出して回覧等で県民全員がみられるよう、お願いしたいのです。

■県民の皆さんに、広く県政をお知らせするため、県では、テレビ、ラジオ、新聞などにより広報しています。また、この広報誌「県広報とやま」は、公民館、理・美容院、銀行、学校、図書館など、できるだけ多くの方々にご利用していただける場所に配付していますので、今後ともこの広報誌をご覧ください。よろしくお願ひします。

この「ひろば」は、あなたのコーナーです。県政に対するご意見、ご要望をお待ちしています。

5月号	クロスアップ	ボランティア：カレッジが開講します	18
	雪気楼の出会い	60年度地方税制改正あらまし	19
	みんな人魚になって	ことしの地価公示	20・21
	みどりの富山・花のふるさと	ぐらしの情報コーナー	22
	成人病の予防	ぐらしの相談室	23
	見た・聞いた私の県政ルポ	トヒックス	24
	TOYAMA JUST NOW	情報スクランブル	25
	がたかご幻想	県民ひろば	26・27
	知り：理解し、愛して使う		28

とやまの音と心をたずねて



“ふれあい
ホットライン”

FMとやま82.7MHz

毎週月～金 — 9:30～9:35